

仲道 郁代

Ikuyo Nakamichi (Piano)

仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

4歳からピアノを始める。桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、増沢賞を受賞。文化庁在外研修員としてミュンヘン国立音楽大学に留学。ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位メンデルスゾーン賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位と受賞を重ね、以後ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動を開始。88年に村松賞、93年にモービル音楽奨励賞を受賞。

古典からロマン派まで幅広いレパートリーを持ち、これまでに日本の主要オーケストラとの共演はもとより、海外のオーケストラとの共演も数多く、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして活動している。

これまでにサラステ指揮フィンランド放送交響楽団、マゼール指揮ピッツバーグ交響楽団、バイエルン放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団(ECO)、フリーベック・デ・ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団などのソリストとして迎えられ高い評価を得ている。また、99年にはカーネギーホールでリサイタル・デビュー、2001年にはサンクトペテルブルグ、ベルリン・フィルハーモニーホールでコンチェルト・デビュー。05年には、英国チャールズ皇太子夫妻ご臨席のもとウィンザー城で行われたイギリス室内管弦楽団(ECO)主催の「結婚祝祭コンサート」に出演し絶賛された。室内楽の名手との共演も積極的に行っており、2019年秋にはゲヴァントハウス弦楽四重奏団との日本ツアーが予定されている。

CDはソニー・ミュージックジャパンと専属契約を結び、「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全集」(レコード・アカデミー賞)、「モーツァルト：ピアノ・ソナタ全集」、「シューマン・ファンタジー」、古楽器での録音など多数リリースしている。

著作には『ピアノの名器と名曲』『ショパン 鍵盤のミステリー』『ベートーヴェン 鍵盤の宇宙』(ナツメ社)、『ピアニストはおもしろい』(春秋社)等がある。メディアへの出演も多く、音楽の素晴らしさを広く深く伝える姿勢は多くの共感を集めている。

2017/2018 シーズンより、ベートーヴェン没後200周年の2027年に向け、「仲道郁代 Road to 2027 プロジェクト」をスタートし、リサイタルシリーズを展開している。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。

(2019年1月現在、1000字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

仲道 郁代 Ikuyo Nakamichi (Piano)

仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載させていただきますよう、お願い申し上げます。)

桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、増沢賞を受賞。ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位メンデルスゾーン賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位と受賞を重ね、以後ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動を開始。

これまでに国内の主要オーケストラと共演する他、マゼール指揮ピッツバーグ交響楽団、バイエルン放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団(ECO)、フリーベック・デ・ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団など海外オーケストラとも多数共演。

CDはソニー・ミュージックジャパンと専属契約を結び、「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全集」(レコード・アカデミー賞)他、「モーツァルト：ピアノ・ソナタ全集」など、高い評価を得ている。

著書に『ピアニストはおもしろい』(春秋社)等がある。

2017/2018シーズンより、ベートーヴェン没後200周年の2027年に向け、「仲道郁代 Road to 2027 プロジェクト」をスタートし、リサイタルシリーズを展開している。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。
(2019年1月現在、500字)

仲道 郁代 Ikuyo Nakamichi (Piano)

仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載させていただきますよう、お願い申し上げます。)

第51回日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。これまでに国内の主要オーケストラと共演する他、ピッツバーグ響、バイエルン放送響、フィルハーモニア管、ドイツ・カンマーフィルなど海外オーケストラとも多数共演。

CDは「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全集」(レコード・アカデミー賞)など、高い評価を得ている。

著書に『ピアニストはおもしろい』(春秋社)等がある。

2017/2018シーズンより、ベートーヴェン没後200周年の2027年に向け、「仲道郁代 Road to 2027 プロジェクト」をスタートし、リサイタルシリーズを展開中。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。
(2019年1月現在、300字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

Ikuyo NAKAMICHI (Piano)

<http://www.ikuyo-nakamichi.com>

Ikuyo Nakamichi's numerous awards include:

- First prize and the Masuzawa Prize at the 51st Annual Japan Music Competition (1982)
- Top prize at the 42nd Geneva International Music Competition (1986)
- First prize at the Mendelssohn Competition (1987)
- Fifth prize at the Concours Musical International Reine Elisabeth (1987)
- The Muramatsu Prize in Japan (1988)
- The Mobile Music Prize in Japan (1993)

Nakamichi is active as a solo recital performer, and also appears frequently in chamber music and concerto concerts, earning high acclaim for her musicality.

As a chamber music performer, she has toured in Japan with clarinetist Richard Stoltzman, violinist Josef Suk, the Brandis String Quartet, the Hagen Quartet, the Gewandhaus String Quartet, and the Philharmonic Octet Berlin.

She has performed with many leading orchestras under the baton of distinguished maestros, including the Finnish Radio Symphony Orchestra under Jukka-Pekka Saraste; the Pittsburgh Symphony Orchestra, the Symphonieorchester des Bayerischen Rundfunks, and the Philharmonia Orchestra, all under Lorin Maazel; the English Chamber Orchestra and the National Orchestra of Canada, both under Pinchas Zukerman; the Vienna Symphony Orchestra under Heinrich Schiff; and the Rundfunk-Sinfonieorchester Berlin under Rafael Frühbeck de Burgos. Among the other conductors with whom she has performed are Nello Santi, Claus Peter Flore, and Paavo Järvi.

In 1999, Nakamichi gave her debut recital performance at Carnegie Hall in New York. In 2001 she made her concerto debuts in St. Petersburg and at the Berlin Philharmonie.

In 2005, she performed to high acclaim at Windsor Castle with the English Chamber Orchestra in the "Wedding celebration concert" of Crown Prince Charles and the Duchess of Cornwall.

Nakamichi has an exclusive recording contract with Sony Music Japan International and has released many CDs, including the complete Beethoven sonatas as well as the complete Mozart sonatas. Her most recent release, *Schumann Fantaisie*, is a collection of Schumann pieces.

She is also active in programs that benefit society, serving as Representative Director of "Music for Our Future" and Director of the Japan Foundation for Regional Art-Activities.

Ikuyo Nakamichi is a professor at Toho Gakuen School of Music (Toho Gakuen College Music Department) and a specially appointed professor at Osaka College of Music. (January 2019)

2018/19 season only. Please contact Japan Arts if you wish to edit this biography.

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092